

平成30年度



学科試験全部免除者の 実技試験案内

〒675-0007

兵庫県加古川市神野町西之山字迎野
公益財団法人 安全衛生技術試験協会
近畿安全衛生技術センター

TEL. 079-438-8481(代表)

<http://www.kinki.exam.or.jp/>

クレーン・デリック運転士、移動式クレーン運転士、揚貨装置運転士、特別・普通ボイラー溶接士の実技試験は、それぞれの学科試験に合格した方を対象として次の表の日程で行います。(学科試験に合格した方であって、おおむね1か月後に行う実技試験を受験する方に対しては、実技試験日を指定した受験票(圧着ハガキ)を送付しますので実技試験受験申請手続きをする必要はありません。ただし、揚貨装置運転士については学科試験合格後に実技試験手数料の払込みなど、学科試験時に説明する受験申請手続きを必要とします。)

実技試験日程表 (申請締切日はセンター必着となります)

1 クレーン・デリック運転士 (クレーン限定) 受験定員 午前13名 午後17名

実技試験日	平成30年											
	4月		5月		6月		7月		8月		9月	
	13・18	11・14	14・15	6・12	26・27	2・3	24・31	6・7	20・21			
締切り対応 学科試験日	3月15日	4月11日	5月15日	6月5日	6月27日	7月5日	7月19日	8月1日	8月21日			
申請締切日	3月13日	4月9日	5月11日	6月1日	6月25日	7月3日	7月17日	7月30日	8月17日			

実技試験日	平成30年					平成31年						
	10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	23・25	19・22	6・7	19・20	15・16	14・18	11・12	26・27				
締切り対応 学科試験日	9月13日	10月18日	11月13日	11月28日	12月12日	1月17日	2月7日	2月21日				
申請締切日	9月11日	10月16日	11月9日	11月26日	12月10日	1月15日	2月5日	2月19日				

2 クレーン・デリック運転士 (限定なし) 受験定員 午前13名 午後17名

実技試験日	平成30年								平成31年				
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	13	11	14	26	24	20	23	19	6	15	14	26	
締切り対応 学科試験日	3月15日	4月11日	5月15日	6月27日	7月19日	8月21日	9月13日	10月18日	11月13日	12月12日	1月17日	2月21日	
申請締切日	3月13日	4月9日	5月11日	6月25日	7月17日	8月17日	9月11日	10月16日	11月9日	12月10日	1月15日	2月19日	

3 移動式クレーン運転士 受験定員 午前8名 午後13名

実技試験日	平成30年						平成31年
	4月3日	6月7日	8月10日	10月12日	12月5日	2月22日	
締切り対応 学科試験日	3月6日	5月8日	7月11日	9月5日	11月5日	1月23日	
申請締切日	3月2日	5月2日	7月9日	9月3日	11月1日	1月21日	

4 上記以外の試験

試験の種類	受験定員	実技試験日	締切り対応学科試験日	申請締切日
クレーン・デリック運転士 (床上運転式クレーン限定)	午後10名	平成30年5月7日	平成30年4月11日	平成30年4月9日
		平成30年11月16日	平成30年10月18日	平成30年10月16日
揚貨装置運転士	午後30名	平成30年5月24日	平成30年4月20日	平成30年4月18日
		平成30年11月15日	平成30年10月11日	平成30年10月9日
特別ボイラー溶接士	午前10名 午後15名	平成30年10月1日	平成30年9月3日	平成30年8月30日
		平成31年3月1日	平成31年2月1日	平成31年1月30日
普通ボイラー溶接士	午前10名 午後15名	平成30年10月2日	平成30年9月3日	平成30年8月30日
		平成30年10月3日		
		平成30年10月5日		
		平成31年3月5日	平成31年2月1日	平成31年1月30日
		平成31年3月6日		
平成31年3月7日				

(試験手数料、受験申請手続き等は裏面をご覧ください。)

受験申請の手続き

1 受験申請書

- (1) 学科試験を受験した際に使用したのと同じ免許試験受験申請書を使用し、必要事項を記入して申請してください。
- (2) 免許試験受験申請書は、当センターのほか日本クレーン協会各支部、日本ボイラ協会各支部、各労働基準連合会(協会)等でも入手できます。

2 試験手数料

試験区分	実技試験手数料	払い込み方法	備考
クレーン・デリック運転士 ●限定なし ●クレーン限定 ●床上運転式クレーン限定 移動式クレーン運転士 揚貨装置運転士	11,100円(非課税)	受験申請書綴込みの所定の払込用紙により払い込み、「振替払込受付証明書(お客さま用)」を受験申請書の所定の欄に貼付してください。 当センターの窓口で直接申請する場合は、現金で支払うこともできます。	実技試験手数料は、1種類1回についての金額です。 受験票を発行した後は、試験日の変更及び試験手数料の返還はできません。
特別ボイラー溶接士	21,800円(非課税)		
普通ボイラー溶接士	18,900円(非課税)		

3 添付書類等

- (1) 免許試験結果通知書又は前回の実技試験受験票(学科試験に合格したことを証する書面)を受験申請書の裏面に貼付してください。
- (2) クレーン・デリック運転士等の実技試験で「運転の合図」の免除を受けようとする方は、玉掛け技能講習修了証等の写(「原本と相違ない」旨の事業者等の証明を受けたものに限る。)を申請書に貼付してください。
- (3) 特別・普通ボイラー溶接士で免許証の有効期間が満了した日から2年を経過していない方は、有効期間が満了した特別・普通ボイラー溶接士の免許証の写(原本証明を受けたもの)を申請書に貼付してください。
- (4) 写真は、縦30mm×横24mm、上三分身、背景無地のものを受験申請書の所定の欄に貼付してください。

4 受験申請書の受付期間等

受験申請書の受付は、締切り対応学科試験日の2か月前から行いますので、申請締切日までに当センターに必着するよう簡易書留で郵送するか、当センターの窓口で持参して申請してください。当センターの窓口受付時間は、9時～12時及び13時～16時です。

なお、学科試験に合格した方は、その後1年間に限り学科試験は免除となり、実技試験のみ受験することができます。この1年間とは、合格した学科試験の日から起算して1年間となりますが、より詳しい内容は、その都度、当センターまでお問い合わせください。

5 その他

- (1) 希望した試験日が満員の場合は、当センターが別の日を指定します。
- (2) 実技試験の場所
イ クレーン・デリック運転士、移動式クレーン運転士、特別・普通ボイラー溶接士は、当センターで行います。
試験開始時刻は、午前の試験は9時30分、午後の試験は13時15分(変更することもあります。)ですが、事前説明を行いますので、試験開始時刻の15分前までに受験者控室に入室してください。
ロ 揚貨装置運転士は、次の場所で行います。
独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構大阪支部(ポリテクセンター大阪港)
(大阪市大正区鶴町2-20-21)
試験開始時刻等は、受験票(圧着ハガキ)でお知らせいたします。
駐車場がありませんので、車でのご来場はご遠慮ください。
- (3) 休日:土曜日、日曜日、国民の祝日、年末年始(12月29日～1月3日)、創立記念日(5月1日)